

| | | | | | | | |
|----------------------|---|---------|-------|---------|---------|---------|----|
| 令和4年度 基本評価調書① | | 所管部局 | 総合政策部 | 所管課 | 国際局国際課 | | |
| 施策名 | 海外との交流拡大と多文化共生の推進 | | | 施策コード | 0216 | | |
| 政策体系(中項目) | 連携・協働・交流による未来に向けた地域づくり | | | 政策体系コード | 3(6)B | | |
| 関連重点戦略計画等 | 知事公約 創生総合戦略 強靱化計画 | | | | | 事務事業数 | 15 |
| SDGs |  | | | 総合判定 | やや遅れている | | |
| 予算額(千円) | R 4 | 269,875 | R 3 | 275,259 | R 2 | 297,561 | |

| | | |
|-----------|---|------------------|
| 施策目標 | 諸外国との友好親善や道民の国際意識の醸成を図るため、関係団体等と連携し、多様な国際交流等の取組を推進するとともに「外国人が安心して働き暮らしやすい北海道」を目指し、多文化共生社会の実現に向けた取組を進める。 | |
| 現状と課題 | 人口減少が進む中、地域社会の活性化を図るため、技能実習生等の今後も増加が見込まれる在留外国人の受入環境整備など多文化共生社会の実現に向けた取組を進めるとともに、コロナ禍で人的往来が制限される中で、海外との友好交流などの取組を着実に推進する必要がある。 | |
| 前年度二次評価意見 | | 対応状況 (R4.3時点) |

| | 今年度の取組 | 実績と成果 |
|------|--|--|
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○姉妹・友好提携地域等をはじめ、海外との友好親善や人材交流等の取組 ○在住外国人からの生活や就労等に関する様々な相談に多言語で対応する北海道外国人相談センターの運営 ○市町村で課題解決型のワークショップを開催することで多文化共生の推進を図る | <ul style="list-style-type: none"> ○生活全般に関する相談への対応や情報提供を多言語かつワンストップで行う窓口「北海道外国人相談センター」を運営。R3.4月からは相談センター内に新型コロナウイルス相談窓口、R4.3月からはウクライナ避難民相談窓口を設置し、多岐にわたる相談対応を実施。(相談件数 R1:542件、R2:2,358件、R3:2,935件) ○市町村や国際交流団体等の職員を対象に、外国人対応力の向上を目的とした実践的な内容のワークショップを実施。(全てオンライン/R3.7月から6回) |

| | |
|--------|---|
| 連携状況 | 「北海道人材確保対策推進本部外国人材分科会」において各種取組の情報共有を図り、連携して事業に取り組んだほか、令和4年2月に包括連携協定を締結したJICAが主催するイベント(JICAFE)や民間団体、地域の国際交流協会と連携した移動相談会を実施した。また、北海道大学が実施するシンポジウムへの参加や地域国際化協会であるHIECCと本年7月に災害時の外国人支援に関する協定を締結し、外国人が安心して暮らせる北海道の実現に向けた体制の整備を図るなど、取組が効果的に推進された。 |
| 緊急性優先性 | 道内の外国人数は令和元年に4万人を超え、外国人の方々々が本道で安心して働き、暮らすことができる環境づくりが急務であるため、「令和5年度 国の施策及び予算に関する提案・要望」において、「外国人材の円滑な受入れと共生に向けた環境整備」を要望している。この間、海外との交流拡大と多文化共生の推進に向け、新型コロナウイルスやウクライナ情勢に対応する専用の外国人相談窓口の設置やオンラインを活用した姉妹友好提携地域との交流を図っている。 |

| | | | | |
|---------------|-----|-------------------|-------|------|
| 令和4年度 基本評価調書② | 施策名 | 海外との交流拡大と多文化共生の推進 | 施策コード | 0216 |
|---------------|-----|-------------------|-------|------|

<成果指標の達成状況> ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

| 指標名① | 増加 | 人 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | 最終目標(R7) | 達成率 | 指標判定 |
|---------|----|-----|--------|--------|--------|----------|-------|------|
| 外国人居住者数 | | 目標値 | 30,109 | 39,000 | 41,400 | 51,000 | 87.7% | C |
| | | 実績値 | 42,485 | 38,725 | 36,316 | | | |

設定理由 多文化共生の推進状況（外国人に選ばれ、働き暮らしやすい環境が整っているか）を測る指標として設定

分析（主な取組と成果）

北海道外国人相談センターによる相談対応や多言語による情報発信を中心とした多文化共生の取組の推進により、外国人材の受入拡大や共生に向けた環境整備に努めてきたが、コロナ禍の出入国制限等による往来制限等の影響により、R2年度に引き続き、R3年度の実績値は目標値を下回った。

| 指標名② | | | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 最終目標() | 達成率 | 指標判定 |
|------|--|-----|------|------|------|--------|-----|------|
| | | 目標値 | | | | | - | - |
| | | 実績値 | | | | | | |

設定理由

分析（主な取組と成果）

| 指標名③ | | | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 最終目標() | 達成率 | 指標判定 |
|------|--|-----|------|------|------|--------|-----|------|
| | | 目標値 | | | | | - | - |
| | | 実績値 | | | | | | |

設定理由

分析（主な取組と成果）

【総合判定】

| | | | | | | | |
|------|---|--------|---|------|---|------|---------|
| 連携状況 | ○ | 緊急性優先性 | ○ | 指標判定 | C | 総合判定 | やや遅れている |
|------|---|--------|---|------|---|------|---------|

| | 対応方針番号 | 内容 |
|-------------|--------|--|
| 翌年度に向けた対応方針 | ① | 防災教育や日本語教育など、在住外国人の安全・安心な生活に資する取組が全道的に推進されるよう、市町村や関係団体などと連携した取組を実施し、全道的な受入環境整備を促進する。 |
| | ② | |
| | ③ | |

| | | | | |
|---------------|-----|-------------------|-------|------|
| 令和4年度 基本評価調書③ | 施策名 | 海外との交流拡大と多文化共生の推進 | 施策コード | 0216 |
|---------------|-----|-------------------|-------|------|

〈二次政策評価〉

| | |
|--------------------|---|
| R4年度 二次政策 評価 | <p>【施策目標の達成状況】</p> <p>総合計画に掲げる、国際交流と多文化共生の推進のため、往来制限の緩和に伴い増加が見込まれる在留外国人の受入環境整備など多文化共生社会の実現に向けた取組を進めることが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。</p> |
|--------------------|---|

| | | | |
|--------------------|---|--|--|
| 二次政策 評価への 対応 | <p>往来制限の緩和後、令和4(2022)年6月時点で道内在住外国人数は復調傾向にあることから、引き続き、市町村や(公社)北海道国際交流・協力総合センター、関係団体等と連携し、北海道外国人相談センターの運営や全道各地での移動相談会の実施に加え、地域で日本語教育人材の発掘・育成に係る研修を実施するなど多文化共生社会の実現に向けた受入環境の整備等の取組を推進する。</p> | | |
| R5 施策の 方向性 | 対応方針番号 | 方向性 | 関連する事務事業 (新規・拡充) |
| | ① | 市町村や国際交流団体等と連携し、在住外国人及び市町村を対象とした防災教育を実施する。また、「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」(文化庁)を活用し、居住地や環境を問わず日本語学習意欲のある全ての外国人に日本語学習機会を提供できる体制の構築に向け、日本語教育の有識者で構成される総合調整会議の設置や日本語教育人材の発掘・育成に係る研修を実施する。 | 拡充：(公社)北海道国際交流・協力総合センター補助事業 新規：日本語教育等による多文化共生推進事業 |
| | ② | | |
| | ③ | | |
| R5新規事業数 | 1 | | |

令和4年度 事務事業評価調書

施策名 海外との交流拡大と多文化共生の推進

施策コード

0216

| 整理番号 | 重複施策 | 経費区分 | 事務事業名 | 事務事業概要 | 課・局 室名 | 令和4年度 | | | | | | 令和4年度 | | | ACTION 結果への対応(令和5年度) | | |
|------|------|------|-------------------------------------|---|-----------|-----------------|---------|---------|---------|------|-----|-----------|--------|----------|---|-------------------------------------|--|
| | | | | | | 前年度からの繰越事業費(千円) | 事業費(千円) | うち一般財源 | 執行体制 | | | フルコスト(千円) | 一次政策評価 | | 二次政策評価意見 | 次年度方向性 | 二次評価意見への対応状況 |
| | | | | | | | | | 本庁 | 出先機関 | 人工計 | | 対応方針番号 | 方向性 | | | |
| 0907 | 0213 | 一般 | 国際交流推進費(語学指導等外国青年招致事業費) | ・外国青年を道や市町村に配置し、地域社会での諸活動を通じて、地域の外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流の進展を推進 | | | 17,330 | 17,330 | 0.6 | 0.2 | 0.8 | 23,557 | | | | | |
| 0908 | 0213 | 一般 | 国際交流団体活動推進費(北海道国際交流・協力総合センター補助金) | ・公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター(北海道の地域国際化協会)の事業に対する支援 | | | 87,385 | 87,385 | 0.5 | 0.7 | 1.2 | 96,726 | | | 【事務事業のコスト】道からの補助金等が事業費の2分の1を超える状況であるが、道が主体的、政策的に関わっていることについては理解する。今後においても道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めること。 | 引き続き、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努める。 | |
| 0909 | 0213 | 一般 | 国際交流推進費(災害時外国人多言語支援事業) | ・災害時多言語支援センターの設置に合わせて、外国人の支援に係る訓練やボランティアの育成など防災対策を実施 | | | 2,689 | 2,689 | 0.2 | 0.7 | 0.9 | 9,695 | ② | 改善(取組分析) | | 統合 | |
| 0910 | 0213 | 一般 | 国際交流推進費(多文化共生に係る課題解決地域連携モデル事業) | ・道内3地域で市町村、国際交流団体等を対象に課題解決型のワークショップを開催し多文化共生の推進を図る | | | 1,520 | 1,520 | 0.5 | 0.6 | 1.1 | 10,082 | ② | 改善(指標分析) | 【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】※基本評価調書③<二次政策評価>参照 | 統合 | 往来制限の緩和後、令和4(2022)年6月時点で道内在住外国人数は復調傾向にあることから、引き続き、市町村や(公社)北海道国際交流・協力総合センター、関係団体等と連携し、北海道外国人相談センターの運営や全道各地での移動相談会の実施に加え、地域で日本語教育人材の発掘・育成に係る研修を実施するなど多文化共生社会の実現に向けた受入環境の整備等の取組を推進する。 |
| 0911 | 0213 | 事務 | 多文化共生事務に関すること | ・道内に在住する外国人住民との共生環境づくりに関する事務 | | | 0 | 0 | 2.6 | 0.6 | 3.2 | 24,909 | | | | | |
| 0912 | 0213 | 事務 | 国際企画事務に関すること | ・課内の総合調整、外務省との連絡調整、北朝鮮による拉致事件、国連協会北海道本部に関する事務、予算決算、経理等に関する事務 | | | 0 | 0 | 3.0 | 0.1 | 3.1 | 24,130 | | | | | |
| 0913 | 0213 | 事務 | 国際政策事務に関すること | ・国際政策の総合調整、北海道グローバル戦略、クールHOKKAIDO等に関する事務 | | | 0 | 0 | 1.4 | 0.1 | 1.5 | 11,676 | | | | | |
| 0914 | 0213 | 事務 | 国際課総合調整事務 | ・課内の総合調整に関する事務 | | | 0 | 0 | 4.0 | 0.4 | 4.4 | 34,250 | | | | | |
| 0915 | | 一般 | 国際交流推進費(北海道多文化共生総合相談ワンストップセンター運営事業) | ・在住外国人からの生活や就労に係る相談を対面又は電話等で受け付け、多言語による相談対応及び情報提供を実施 | | | 26,608 | 10,000 | 0.2 | 0.0 | 0.2 | 28,165 | | | | | |
| 0916 | | 一般 | 国際交流推進費(国際化戦略推進事業費) | ・国際化施策の戦略的かつ効果的な促進、北海道ブランドの浸透等に向けた基盤づくりを実施 | | | 10,134 | 10,134 | 0.8 | 0.1 | 0.9 | 17,140 | | | | | |
| 0917 | | 一般 | 国際交流団体活動推進費(自治体国際化協会負担金) | ・地域の国際化を目的とした(財)自治体国際化協会に対する負担金(国際交流推進くじ収益金)の支出事務 | | | 32,000 | 0 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 33,557 | | | | | |
| 0918 | | 一般 | 旅券事務費(法定受託事務) | ・旅券法第21条の2及び3の規定に基づく旅券発給事務(申請受付・作成、交付) | | | 43,295 | 0 | 4.8 | 2.7 | 7.5 | 101,675 | | | | | |
| 0919 | | 維持費 | 旅券事務費(パスポートセンター維持費) | ・パスポートセンターの維持管理に係る事務 | | | 32,147 | 32,147 | 0.2 | 0.0 | 0.2 | 33,704 | | | | | |
| 0920 | | 一般 | 国際交流推進費(姉妹友好提携地域等訪問周年事業) | ・道が姉妹友好提携を締結している地域や歴史的に道との関連が強い地域との友好交流を促進を目的とした、周年時における相互交流・記念行事等の実施 | | | 16,767 | 16,767 | 1.5 | 0.4 | 1.9 | 31,557 | | | | | |
| 0921 | | 事務 | 国際交流事務に関すること | ・姉妹友好提携先であるハワイ州、中国・黒竜江省などとの交流等に関する事務 ・在札幌領事館との連絡調整に関する事務 | | | 0 | 0 | 5.3 | 0.4 | 5.7 | 44,369 | | | | | |
| 計 | | | | | | | 0 | 269,875 | 177,972 | 25.7 | 7.1 | 32.8 | | | | | |